

熊本市川尻校区第13町内自治会ハザードマップ(防災地図)

令和4年(2022年)6月作成



①増水時の浸水に注意



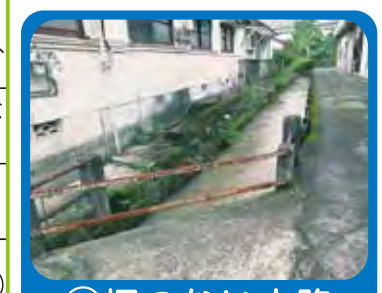
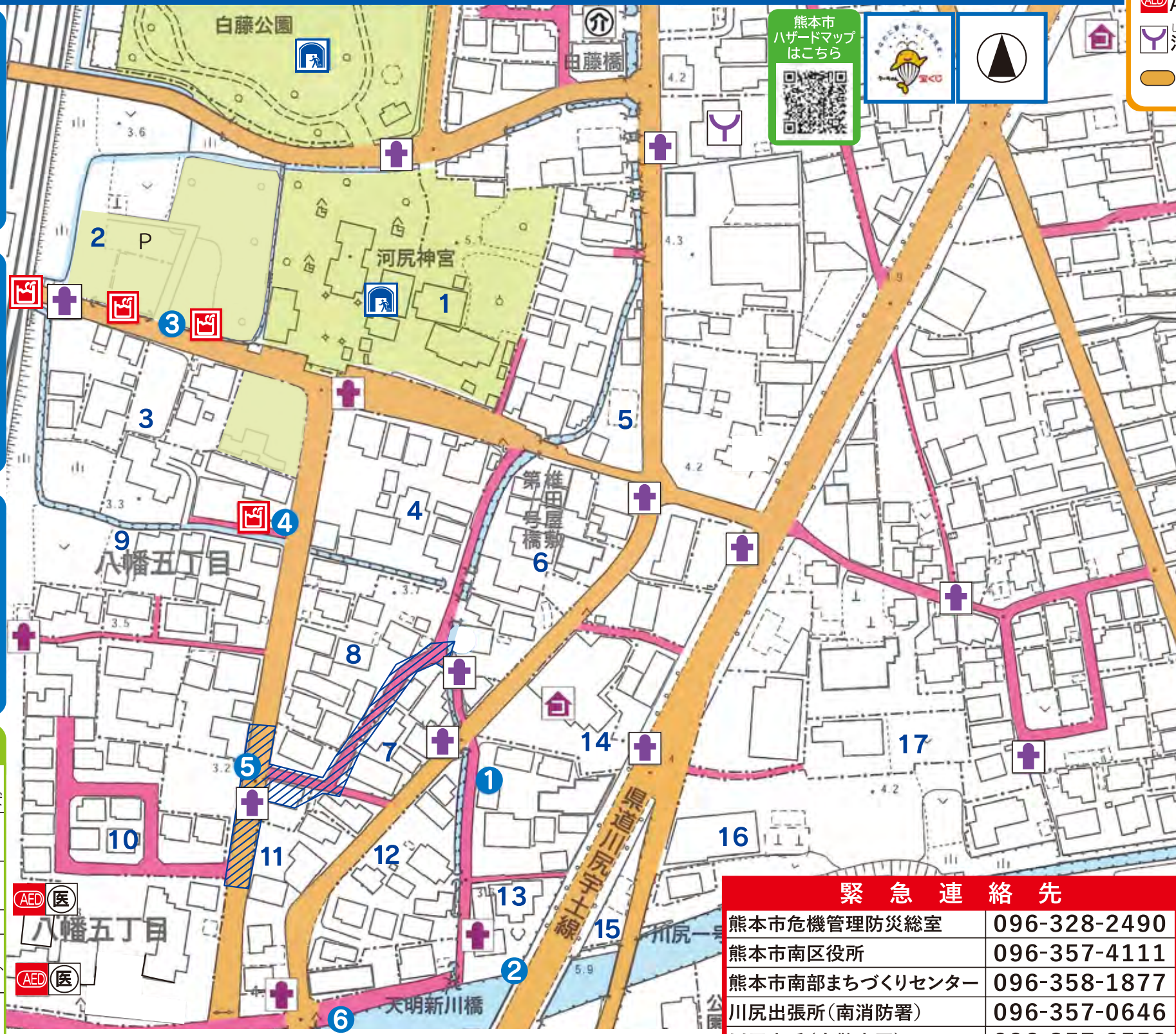
②危険箇所



③柵のない水路

非常持ち出し品

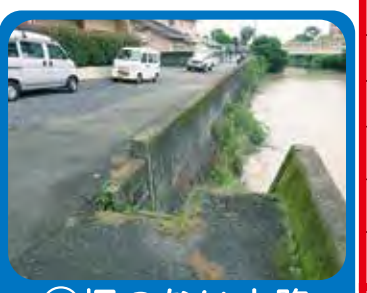
飲料水	ミネラルウォーター 一日3リットル程度を目安
携行食料品	クラッカー、ビスケット、 乾パン、缶詰など
衣類等	下着、着替え、タオル、運動 靴、軍手、雨具、長靴、帽子
寝具	毛布、タオルケット、寝袋
医療衛生品	服用薬、救急セット、生理 用品、マスク、歯磨きセット、 ティッシュ
貴重品	多少の現金、預金通帳 (番号の控え)、印鑑、 身分証明書(免許証や 健康保険証のコピー可)、 お薬手帳 等
情報機器	携帯電話(充電器を忘れな い)、携帯ラジオ、乾電池
灯り系	懐中電灯(乾電池)、 ろうそく、マッチ、ライター
その他	筆記用具、メモ帳、油性マ ジック、缶切り(万能ナイフ) ビニール袋、布ガムテープ



④柵のない水路



⑤大雨時冠水



⑥柵のない水路

熊本市ハザードマップはこちら

《凡例》

地域指定一時避難場所

市指定緊急避難場所

危険な水路

AED設置施設

医療施設(病床保有)

介護保険施設

消防署

消火栓

コンビニエンスストア

冠水しやすい箇所

河川・水路

国・県道または主要道路

行き止まりまたは狭い道路

番地: 1~17

警戒レベルと市民が取るべき行動			
警戒レベル	気象庁の気象情報	行政からの避難情報	市民が取るべき行動
5	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報	緊急安全確保 (発令されない場合もある)	命の危険、直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命の危険な状況。 ・「今いる場所」よりも「より安全な場所」へ直ちに移動する。
＜警戒レベル4までに必ず避難＞			
4	・土砂災害警戒情報 ・高潮(特別)警報 ・氾濫危険情報	避難指示	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。 ・大雨等により避難経路の道路の冠水が予想される場合は、冠水前に避難をしておく。
3	・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者や乳幼児がいる世帯など避難に不安がある人は、必要に応じ、避難の準備をし、自主的に避難する。
2	・大雨注意報 ・高潮注意報 ・洪水注意報 ・氾濫注意情報		自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認する。 ・避難情報の把握手段を再確認する。 ・非常持出し品の準備や備蓄品の確認をする。
1	・早期注意情報(警戒級の可能性)		災害への心構えを高める

緊急連絡先	
熊本市危機管理防災総室	096-328-2490
熊本市南区役所	096-357-4111
熊本市南部まちづくりセンター	096-358-1877
川尻出張所(南消防署)	096-357-0646
川尻交番(南警察署)	096-357-9552
消防への通報(火災、救急等)	119
警察への通報(事件、事故等)	110
※	
※	
※	
※必要な緊急連絡先をご記入ください。	

河川の警戒レベルと市民が取るべき行動		
警戒レベル	発表基準と水位の概要	市民が取るべき行動
5	・氾濫の発生	・命の危険、直ちに安全確保!
4	・氾濫危険水位 堤防の決壊など重大な災害発生 の恐れがある水位	・避難経路に冠水が予想される場合は、 冠水前に避難をしておく。
3	・避難判断水位 避難行動を行う目安となる水位	・高齢者や乳幼児がいる世帯などは、 必要に応じ、避難準備や自主的に避難 する。
2	・氾濫注意水位 避難行動の準備を行う目安 となる水位	・ハザードマップ等により、自宅等の災 害リスクを再確認する。
1	・水防団待機水位	・水防活動を行うために待機する水位
通常の水位		
※河川の水位上昇は、雨の降り方と時間差があるため小降りになっても注意する。		

